

## TECHNICAL INFORMATION

**XP2 SUPER**

ISO 400/27° シャープ、超微粒子、高画質、黒白プロフェッショナルフィルム  
C41 カラー現像処理

---

**XP2 SUPER** は、シャープで高感度、超微粒子の黒白フィルムです。あらゆる被写体に使用でき、特にハイライトからシャドーまで明るさの範囲が広い被写体でも優れた結果が得られます。

XP2 SUPER は露光ラチチュードが非常に広いので撮影しやすく、非常にシャープで鮮明なプリントが得られます。XP2 SUPER のハイライトとシャドーディテールの描写力により、優れたネガコントラストが得られ、究極の黒白プリント品質を実現します。

XP2 SUPERはカラーネガフィルムと同じC41タイプで現像処理できる黒白フィルムです。  
XP2 SUPER は一般的な黒白フィルムと同じ方法で黒白印画紙にプリントすることができます。

**XP2 SUPER の優れたポイント**

XP2 SUPER は発色現像タイプのフィルムです。画像を構成する色素は、フィルム内に存在したり、後で添加されたりするのではなく、現像中に発色、形成されます。

XP2 SUPER の露光ラチチュードが非常に広いのは、発色現像フィルムが持つ露光と粒状性の特徴です。

XP2 SUPER を EI 400/27 で撮影すると、シャープネスと粒状性のベストなバランスを得ることができます。ただし、一般的な黒白フィルムとは逆に、オーバー露光でも優れた粒状性を得ることができます。またアンダー露光でもわずかな品質低下がみられるだけです。XP2 SUPERは露光条件に関わらず、常に標準のC41処理することをお勧めします。

XP2 SUPER 35mm フィルムは、0.125mm/5milのアセテートベースに乳剤がコーティングされた24枚及び36枚撮りで、DXコードに対応したパトローネ入りで提供されます。また30.5メートル (100 フィート) のバルクフィルムも用意されています。

XP2 SUPERブローニーフィルムは、0.110mm/4milの透明なアセテートベースに乳剤がコーティングされており、現像後、無色となるハレーション防止剤がバックングレイヤーにコーティングされています。フィルムエッジには1~19までのエッジナンバーが入っています。

**露光設定**

XP2 SUPERの感度設定は、デーライトでISO 400/27° (400ASA、27DIN、EI 400/27)です。ISO感度は、標準のC41処理を使用して測定されました。XP2 SUPERの標準感度設定はISO 400/27° ですが、EI 50/18-800/30 の範囲で使用できます。より高い感度が必要な場合、XP2 SUPER は最大 EI 800/30 で設定できます。より細かい粒状性を要求し、感度がそれほど重要でない場合は、フィルムの感度設定 EI 200/24 での撮影が有効です。さらに細かい粒状性を求める場合は、必要に応じて EI 50/18 に設定することもできます。

この幅広い露光ラチチュードは重要な意味を持っています。XP2 SUPER は、求める品質に適した設定で撮影することができ、可変感度の利点は、不注意による露出オーバー、露出アンダーに対処することができます。

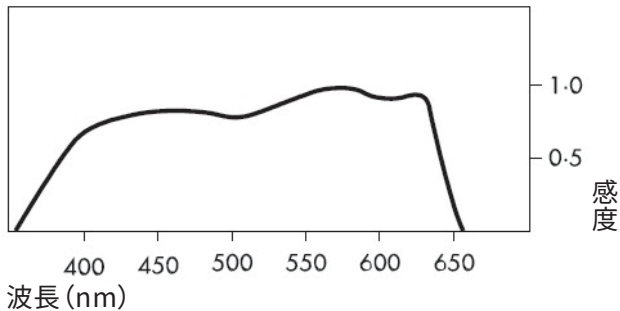
XP2 SUPER に推奨される露光指数 (EI) の範囲は、実際のフィルム感度の評価に基づいており、ISO規格に基づく特性曲線上の足部の感度ではありません。

適正なフィルム感度設定

最高品質	EI 400/27
微粒子(良好なプリント適正)	EI 200/24
超微粒子(ただし濃いネガに仕上げる)	EI 50/18

分光感度分布

タングステン光源(2856K)



フィルター係数

XP2 SUPER フィルムは、通常の使用において、カラー、偏光、NDフィルターなどすべてのタイプのフィルターを使用することができます。使用にあたってはフィルターメーカーの説明に従ってください。

日光下の撮影における露出の増加量は、日光の角度や時間帯により変化します。夕刻や冬季において日光に赤色光を多く含む場合に、グリーン及びブルーフィルターを使用する場合は、通常よりやや多めの露光が必要になります。

TTL測光を備えたカメラは、通常フィルター使用時の露光を自動調整します。一部の自動露出カメラでは、濃い赤とオレンジ色のフィルターを使用した場合、露出補正が1½程度アンダーになる場合があります。

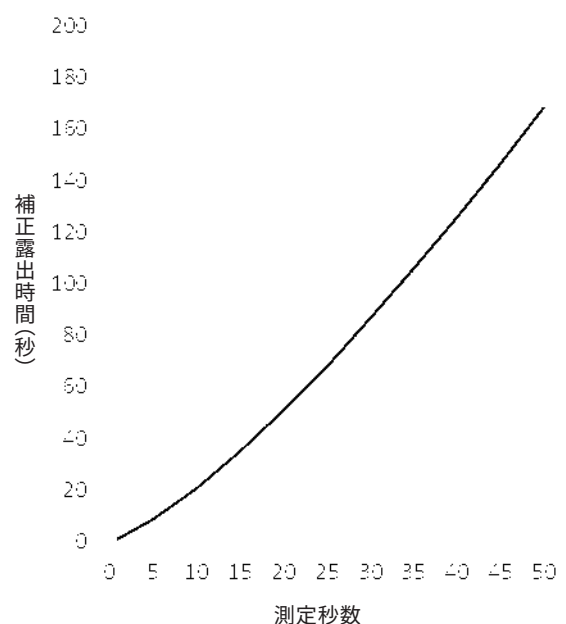
長時間露光

シャッタースピードが1～1/10,000秒の範囲であれば、相反則不軌に対する調整は必要ありません。

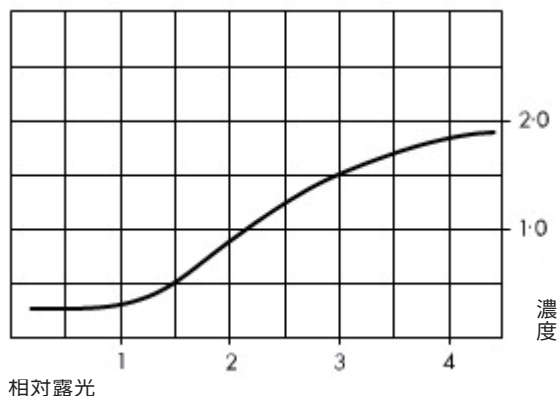
XP2 SUPERフィルムは、他のフィルムと同様に、1秒より遅いシャッタースピードの場合、メーターで示されるよりも長い露光を与える必要があります。そのような場合には、右のグラフの相反則不軌曲線に従って露光時間を延長してください。

グラフは数式  $T_a = T_m \cdot 1.31$  に基づいています。

$T_a$  (縦軸) = 補正された適正露光時間 (秒)  
 $T_m$  (横軸) = 測定された露光時間 (秒)



### 特性曲線



この曲線は、XP2 SUPERロールフィルムを標準的な C41 タイプの薬品で処理したものです。

### 現像処理

XP2 SUPER フィルムは、標準の C41 カラーネガフィルムプロセスで現像します。XP2 SUPER フィルムは、すべてのメーカーのカラーネガフィルムと一緒に処理することができます。ネガフィルムの判定やコマの選択のためにカラーペーパーにプリントしてブループリント(インデックスプリント)を作成することもできます。

### セーフライトについて

XP2 SUPER フィルムは全暗黒の中で取り扱ってください。

### C41タイプ現像処理

XP2 SUPER フィルムは、C41 タイプの現像処理薬品と完全に互換性があり、補充方式 (吊り下げ式自動現像機、ローラートランスポート現像機) および使い捨て方式 (リールタンク、Jobo ワンショットロータリー現像機) いずれの方法でも現像処理できます。

XP2 SUPER フィルムは、処理速度、温度、または補充率を調整することなく、標準のC41処理ラインで処理することができます。「補充量」の項目を参照してください。

XP2 SUPER フィルムが業務用のC41 カラーネガフィルムプロセスで現像できる利点は、C41 プロセスで必要とされる高レベルの品質管理により、常に適切な現像処理が保証されることです。

XP2 SUPER フィルムは、処理される色材の品質や処理薬品の安定性に影響を与えることはありません。安定したシステムを維持しながら、XP2 SUPER フィルムと一般的なカラーネガフィルムを任意の比率でC41 現像処理することができます。XP2 SUPER フィルムを再生タイプのC41薬品で処理した場合でも、再生後の処理品質を損なうことなく、カラーネガフィルムの処理に使用できます。

### 補充量

XP2 SUPER フィルムの処理をする際の薬品の補充量は、撮影条件に関係なく、通常のISO 200/24°カラーネガフィルムとして設定します。

### 増感現像

一般的なISO 400/27°黒白フィルムとは異なり、XP2 SUPER フィルムは増感現像しても有効な効果を得ることはできませんので、増感現像はお勧めしません。ただし、XP2 SUPER フィルムは EI 800/30 に設定しても、常に標準で現像処理を行うことができます。

### 黒白フィルム現像

XP2 SUPER フィルムは品質低下をもたらすので一般的な黒白フィルム現像処理することはお勧めしません。

### 乾燥

乾燥ムラを避けるため、清潔なスクイジーまたはセーム布を使用して XP2 SUPER フィルムを拭いてから、吊るして乾かしてください。XP2 SUPER は30~40°C/86~104°Fの乾燥キャビネット乾燥させるか、室温でほこりのない清潔な場所で乾燥させてください。

### 保管

XP2 SUPER をすぐに使用する場合は、元のパッケージに入れたまま、涼しい場所 (10–20°C/50–68°F) で乾燥した場所に保管してください。

XP2 SUPER は冷蔵庫/冷凍庫で保管できますが、使用前にフィルムが室温に馴染むまで十分な時間をとってください。

### 露光済みフィルム

露光済みのXP2 SUPERフィルムはできるだけ早く現像処理してください。

露光済みフィルムは、上記で推奨されているように、常に涼しく乾燥した状態で保管する必要があります。

### ネガフィルムの保存

現像処理したネガは、冷暗所 (10–20°C/50–68°F) の乾燥した場所に保存してください。適切な保存用スリーブには、セルロール、トリアセテート、マイラー、紙 (pH6.5 ~ 7.5)、または不活性ポリエステル製のものがあります。

### スキヤニング

XP2 SUPER を使用する大きな利点は、デジタル画像補正および処理機能 (Digital ICE等) を使用して、画像からほこりや傷を自動的に除去できることです。Digital ICEは一般的な白黒フィルムでは使用できません。これは、Digital ICEが銀粒子をほこりや傷として検出してしまうためです。

### プリント

XP2 SUPER ネガは、一般的な黒白ネガと同じ方法で黒白印画紙にプリントすることができます。XP2 SUPERからのプリントは、優れたハイライトとシャドーのディテールを含むフルトーンを再現することができ、幅広い露光条件の被写体からでも優れた品質のプリントを仕上げるすることができます。XP2 SUPER は、すべての黒白印画紙で使用できるように設計されています。最良の結果を得るには、イルフォードマルチグレードペーパーでプリントすることをお勧めします。

### ネガフィルム

正しく現像されたXP2 SUPER ネガフィルムは通常、ピンクまたは赤茶色で、一般的な白黒ネガよりもわずかに濃くなっています。処理状況によってベースの色は少々異なりますが、通常、このような変化は画像の品質には影響しません。

処理済みのXP2 SUPER ネガフィルムは、特に長時間水洗したり、長時間日光にさらしたりすると、全体的なピンク色が薄くなります。これは、処理後乳剤中に残存する微量の増感色素が漂白することで発生しますが、画質にも印画紙への露光時間にも影響を与えません。

### 乳剤面の識別

一般的な白黒ネガフィルムとは異なり、XP2 SUPER の乳剤面は光沢のある面になっています。ネガの乳剤面を下にして引伸機に正しくセットしてください。正しくセットされているかはフレーム番号が引伸機の台板上に正しく投影されていることでも確認できます。

### フィルムコントラスト

XP2 SUPER ネガフィルムは色素によって画像が形成されています。銀で形成される一般的な黒白ネガフィルムとは異なり、使用される引伸機の光源方式によってコントラストが影響されることはありません。

XP2 SUPERのネガはほとんどの場合、引伸機のタイプに関わらず同一号数でプリントすることができます。

ただし冷陰極光源タイプの引伸機など特定の機種では、号数の変更が必要になる場合があります。

### プルーフプリント(インデックスプリント)

カラー印画紙によるプルーフプリントは、フィルム現像した現像所からネガと共に提供される場合があります。これらは、黒白印画紙にプリントするネガを選択するのに便利です。カラー印画紙で XP2 SUPER ネガから作成されたプルーフプリントは、ニュートラルに近い黒白プリント、またはモノカラートーンに調整する事ができます。カラーペーパーに簡単にプリントするには、フィルム全体を同じ設定で露光することをお勧めします。

### フィルムの保管

#### 未露光フィルム

露光していないフィルムは、一般的なカラーフィルムと同様に、オリジナルパッケージに入れたまま、涼しく(10-20°C/50-68°F)、乾燥した場所で保管してください。

#### 露光済みフィルム

一般的なフィルムと同様に、一度露光したら、できるだけ早く XP2 SUPER を現像処理してください。露光済みで未処理のフィルムの画像は、通常の作業環境(10~20°C/50~68°F)で乾燥した場所に保管した場合、最長1か月間は劣化しません。

#### ネガフィルム

現像処理したネガは、冷暗所(10-20°C/50-68°F)の乾燥した場所に保存してください。適切な保存用スリーブには、セルロール、トリアセテート、マイラー、紙(pH6.5~7.5)、または不活性ポリエステル製のものがあります。

ILFORD PHOTO製品の使用に関する説明とガイダンスを提供する、さまざまなファクトシートが用意されています。このファクトシートの一部の製品は、お住まいの国ではご利用いただけません。

### **ILFORDJAPAN CO., LTD.**

19-1, Narihira 2-Chome, Sumida-ku, Tokyo 130-0002, JAPAN

[www.ilford.co.jp](http://www.ilford.co.jp)